



ありがとう。チャーリー先生

笑顔がキュートなチャーリー先生が、7月でJETの任期を終えて、母国ニュージーランドへ帰られました。

帰られる前に教職員と町職員にも日本語で挨拶をしてくださいました。また、総務大臣からの「JET絆大使」の任命書を町長より渡されました。本当に多くの子どもたちとたくさん英語でコミュニケーションをとってくださり感謝しています。今後は、オーストラリアで先生として働く予定だそうです。ご活躍をお祈りいたします。Thank you ,Charlie!



7月に取り組んだこと

7月は、1学期の終わりと夏休みが混在する月です。子どもも大人も、元気に楽しく過ごしてほしい季節ですね。



大人も学ぶ、夏休み。



町教育研究会開催：子どもの人権について考える

7月25日、幼小中の教職員が学ぶ「磐梯町教育研究会」が開催されました。今回は「子どもの人権について考える」と題して長野県教育委員であり日本CAPトレーニング&アクションのトレーニングディレクターでもある矢島宏美さんのご講演をお聞きしました。「安心・自信・自由」の権利が保てているかどうかは、暴力を受けているかどうかのバロメーターにもなり、それは子どもだけでなく大人にも重要であること。そして肯定的な関わりが、子どもも大人も「NO（いやだ）」「GO（逃げる）」「TELL（相談）」の選択肢を使って自分の人権を守れるようになっていくことに繋がるということ等、多くのことを学びました。保護者の方々とも共有していきたい内容ばかりでしたので、またどこかで機会をつくれたらと思っています。



山形県金山町へ認定こども園の視察へ行きました

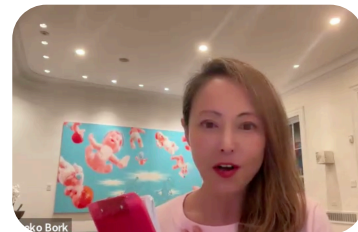
山形県金山町にある「認定こども園めごたま」へ視察に行き参りました。金山町は人口5000人弱。過去に保育所と幼稚園が融合して認定こども園になった経緯があり、その時の経緯も含めてお話を伺って来ました。磐梯町よりも雪が多く降る環境ではありますが、こども園で過ごすことで「里山」を子どもたちがじっくり味わえるような環境づくりが目指されていました。

園の屋根にのぼることができたのですが、裏山に続く園庭と、各教室から出た目の前に畑と田んぼがある、という環境は圧巻でした。



ボーク重子さんの非認知能力に関する研修がスタート！

昨年度に引き続き、ボーク重子さんによる非認知能力プログラムが幼稚園・保育所の先生方に向けてスタートしました。教職員と保護者のみなさんが同じ方向で見て子どもの育ちに関われるよう、保護者のみなさんにも学びの機会をご提供する予定となっておりますので、日程等は追ってお知らせいたします。



教育委員も学ぶ、夏休み。

7月29日、福島県市町村教育委員会連絡協議会・会津ブロック研修会が磐梯町で開催され、全部で17市町村の教育委員会から70名近くの教育委員と教育長が集まりました。今回は磐梯町が誇る「日本酒の神様」とも呼ばれる福島県日本酒アドバイザーの鈴木賢二さんにご講演いただきました。軽快なトークに皆さんニコニコしながら話に集中していらっしゃいました。講演終了後は、磐梯山慧日寺資料館の施設見学を実施し、企画展「妖怪か神様か？～摩訶不思議手長・足長の世界～」を楽しんでいただくことができました。みなさまありがとうございました。



中学生がつくる「運動会」開催

7月18日、終業式が始まる前に、中学校の生徒会が中心となって企画された「運動会」。自分たちで競技を決め、進行し、学年対抗で楽しむ姿はとても気持ちの良いものでした！いろんな行事がこんな風に子どもたちが中心となって運営されていくと良いなあ、と感じました。



盛り上がった幼稚園の夏祭り

7月18日、1学期の終わりの日に、幼稚園では「夏祭り」が開催されました。子どもたちも保護者もわいわいと園庭と遊戯室で屋台をめぐる、盆踊りをして楽しんでいましたよ。とにかく、子どもも大人も笑顔だったのが印象的で、夏の始まりを感じました！



町の上下水道施設見学へ

7月17日に、第一小学校の4年生の子どもたちは総合的な学習の時間で「命をつなぐ水と森」というテーマで学んでいます。そこで、社会科の時間の単元と総合を掛け合わせて、町の上下水道施設へ見学へ行きました。2学期は森の濾過作用を確かめたり、防災学習とも関連させていく予定です。ご協力ありがとうございました！



オリバー市長が学校訪問

7月8日に、姉妹市であるオリバー市から市長と議員の方々が訪町しました。中学校と第二小学校を訪問され、英語の授業に参加して一緒にゲームを楽しんだり、オリバーからのおみやげを直接手渡ししてくださいました。第二小学校では給食も一緒に食べて交流を深めてくださり、子どもたちにとっても充実した時間となりました。



プログラミング授業を実施

6月末から7月半ばまでの間で、第一小学校5・6年生、第二小学校全学年、中学3年生に向けて、プログラミング授業を数回に分けて実施いたしました。どの学年も楽しく学ぶことができました。



町PTA連合会主催：

「あたらしい磐梯の教育を語る会」開催

年に1回だけ行われてきた町と教育委員会と町PTAとの懇談会だけでは、コミュニケーションが足りていないのではないかとという町PTAからの声で、「気軽に話す会」が実現しました。町長と一緒にざっくばらんに話せる良い機会でしたが、盛り上がりすぎて写真を撮り忘れてしまいました…。また、この会で話題に出た中学校部活動の地域展開については、8月に別途話し合うことになりましたのでまたご報告いたします！



こんな仕事もしてます、きょういくいいんかい…

磐梯町教育委員会には、教育課、文化・生涯学習課、教育再デザインセンター（グラデーションセンター）の3つの課があります。教育に関わることにについて教育委員会が担っているのですが、仕事のイメージは主にデスクワークかもしれませんが、もちろん、パソコンに向かって国や県から届く調査等の対応もかなりしていますが、土日のスポーツや文化系イベントの運営にもかなり尽力しています。そして教育委員会管轄の施設に不具合が起きるとヘルプを求める連絡が入ることも。伸びすぎた木を切ったり、プリンターの様子を見に行ったり、電球を変えたり、蜂の巣を駆除したり…。職員のみなさんのフットワークの軽さと器用さに驚かされています…。本当にすごいです。

